

シルクロードを舞台にした作品などが並ぶ会場
関ヶ原町関ヶ原の関ヶ原ふれあいセンターで



平山さんの足跡たどる 関ヶ原できょうから

日本画家で二〇〇九年に亡くなった故平山郁夫さんの作品展(中日新聞社など後援)が二十四日、関ヶ原町関ヶ原の関ヶ原ふれあいセンターで始まる。入場無料。二十六日まで。

平山さんがシルクロードを舞台に描いた「仏教伝来」や「パルミラ遺跡に行く」などの版画四十点を展示販売。国連教育科学文化機関(ユネスコ)の親善大使などとして、文化を通して世界平和に尽くした人生を振り返るパネルも並んでいる。

ほかに、ダウン症の書家金沢翔子さんや京都・清水寺の森清範貫主の軸も展示。売上金の一部は東日本大震災子ども支援募金や熊本地震の被災者支援に充てる。

(吉本章紀)